

ぱる通信

7

No. 167

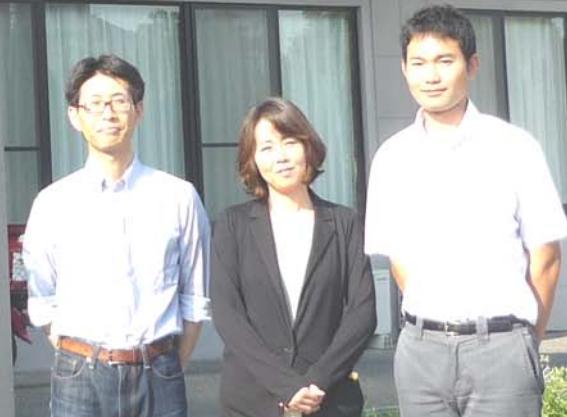
特集

『障がい者雇用』を進める為の雇用主の役割とは…：

「社会福祉法人 岡山中央福祉会」の取り組みから学ぶ



特集：『障がい者雇用』を進める為の雇用主の役割とは・・・ ～「社会福祉法人 岡山中央福祉会」の取り組みから学ぶ～



岡 山中央福祉会の法人職員数は、四三〇名。内常用雇用者は、三三六名。現在七名の障がい者を雇っている（六月二十一日現在）。継続年数は、長い方で九年。他の方は、一年～三年目である。その他、施設外就労先としても外部事業所から受け入れを行っている。

『障がい者雇用』は特別なことではない。当たり前のこと。』

と藤岡氏は語る。「岡山中央福祉会」で、二〇〇一年に施行された『二十一世紀理念』にも、そのことが明記されている。

「障がい者雇用」は当たり前のこと

社会福祉法人「岡山中央福祉会」は、一九八〇年から高齢者を対象とした事業を展開。現在は、特別養護老人ホーム・デイサービスセンター・ケアハウス・ヘルパーステーション・老人保健施設・グループホーム・小規模特別養護老人ホーム・養護老人ホームなど十六事業所を運営している。二〇〇八年の「障がい者合同面接会」での出会いがきっかけとなり、「就労移行支援事業所あすなろ」から三名の方を雇用して頂き、現在も就労継続を支えて下さっている。今回は、老人保健施設「さくら苑リハビリセンター」及びさくら苑デイサービスセンター「つくしんぼ」施設長 井上伸二氏・養護老人ホーム「岡山会陽の里」施設長 藤岡理恵氏・老人保健施設「さくら苑リハビリセンター」事務主任 松浦直哉氏から、「障がい者雇用」に積極的に取り組んでいるのはなぜなのか、話を伺った。

《岡山中央福祉会の21世紀理念》

わたくしたちは、**高齢者・障害者**が健全で安らかな生活を保障され、かつ社会への平等で完全な参加の実現を目指します。

- 一. **高齢者、障害者**の人権を尊重し、豊かな心で自立を支援し、明るくうるおいのある保健福祉活動に励みます
- 一. **高齢者、障害者**の福祉と医療の充実と介護の向上のために学び、考え、実践できる人づくりをすすめます
- 一. 経営と職員の生活と権利を守り、民主的な管理運営をすすめ、地域にひらかれた非営利協同の組織として活動します
- 一. 地域の人びとと力をあわせ、**高齢者、障害者**が安心してくられる『福祉と健康のまちづくり』をおこないます
- 一. 生存権と国の社会的使命を規定した憲法第25条を生かした福祉と医療制度、平和で豊かな社会づくりをすすめます

一いつから「障がい者雇用」を始めたのですか？

【一】十一世紀理念』を謳う以前のデイサービス開設当初から身体障がいのある方を雇い、現在は居宅介護支援事業所の管理者として中心的な存在として働いてくれています。現在は介護保険制度になりましたが、措置制度の時代から、高齢者と障がい者は切り離されていません。利用者の中に、障がいがある方は当然おられましたし、精神科の先生が往診に来てくださいました。高齢者だから、障がい者だからという線引きは元々なく、法人の気質として流れているものです。

また、専門職が増え、看護師や相談員以外にも、介護福祉士・ヘルパー等学校で倫理教育を受けて就職される方が増えているということも、障がい者雇用を自然に受け入れやすい環境を作っています。

社

会福祉士・介護福祉士・栄養士・特別

支援学校など様々な実習を積極的に受け入れています。一事業体として、就労の場・社会の場を経験してもらうことが、私達の社会的役割であると考えています。

実習を受ける前に、まずはプロフィールを頂

障がい者のある方から教えられる

一障がい者の職場実習を

積極的に受けられていますが・・・

会福祉士・介護福祉士・栄養士・特別

支援学校など様々な実習を積極的に受け入れています。一事業体として、就労の場・社会の場を経験してもらうことが、私達の社会的役割であると考えています。

実習を受ける前に、まずはプロフィールを頂

「障がい者雇用」の実際

一「障がい者雇用」を行うにあたって、工夫していることを教えて下さい。

「障がい者雇用」を行なうにあたって、

ごく教えられる」と職員がよく言います。本当に一生懸命で、指示したことをきちんとやっていこうとする姿を見て、大学や専門学校から実習を受け入れる時には見えなかつた様々な事に気付かされます。受け入れ側も、得られるものがたくさんあります。

障がい者の職場実習を受け入れる中で、「すぐ教えられる」と職員がよく言います。本当に一生懸命で、指示したことをきちんとやっていこうとする姿を見て、大学や専門学校から実習を受け入れる時には見えなかつた様々な事に気付かされます。受け入れ側も、得られるものがたくさんあります。

そこで、他職種が対応することによって、客観的に話を聞き、アドバイスができます。もちろん現場の責任者も関わりを持ち、悩みを聞いてぐに相談するよう本人に声かけを行つています。

障がい者の職場実習を受け入れる中で、「すぐ教えられる」と職員がよく言います。本当に一生懸命で、指示したことをきちんとやっていこうとする姿を見て、大学や専門学校から実習を受け入れる時には見えなかつた様々な事に気付かされます。受け入れ側も、得られるものがたくさんあります。

信頼していた職員が異動になることで、不安を抱えて調子を崩すこともあります。もちろん、職員みんなで声をかけ、相談しやすい環境作りを心がけています。



老人保健施設「さくら苑リハビリセンター」

さくら苑デイサービスセンター「つくしんぼ」 施設長 井上伸二氏

一緒に働いていきたいという気持ちを生みます。まずは、仕事に来てもらいやすい環境を作り、就業が安定していく事が大事だと思ってい

ます。

精神障がいの場合、どうしても波があり、仕事を休んでしまうという状況に陥りやすいのですが、休むことがあったとしても、来た時の頑張りや人柄によって、来てくれる助かる、一緒に働いていきたいという気持ちを生みます。

精神障がいの場合は、どうしても波があり、仕事で一生懸命さなど、真面目に取り組む姿勢は、利用者だけでなく一緒に働く職員の評価にもつながります。

支援機関については、よく足を運んでくれ、相談し易い体制ができていたので、やり易かったです。本人が直接職場に言えない悩みを聞いてくれ、その話を基に、勤務時間や勤務日数を調整しました。しばらくの間は三者の関係があつた方が良いと思います。仕事から帰った後の生活の部分を支える支援者と連携し、生活全般を共有しておくことは大事です。必ず足を運んで下さいよということではなく、いつでも相談できる関係、雇用継続の為の協力者という位置関係がとても助かりました。

「障がい者雇用」を考えている企業に向けて

藤岡氏—特別なことではありません。誰でも個性を持っています。病気や障がいがあるかどうかではなく、その人の特性を知り、指導することです。就労の場を提供する企業の社会的役割



老人保健施設「さくら苑リハビリセンター」
事務主任 松浦直哉氏

採用のポイント&支援者に求めるもの

手不得手はあると思いますが、清掃の仕事でもその場に利用者もいるので、他者に対して興味を持てるという所は、少なからず必要なことだと思います。利用者にとって障がないの有無は関係のないことなので、人としてのお付き合いができるということが大切な要素になります。

得

事でもその場に利用者もいるので、他者に対する興味を持つてゐる所は、少なからず必要なことだと思います。利用者にとって障がないの有無は関係のないことなので、人としてのお付き合いができるということが大切な要素になります。

だと思います。確かに誰でもというわけにはいません。しかし、企業も努力が必要です。そして、本人・支援者も努力して欲しいなと思います。「あすなろ」さんと合同面接会で出会わなければ、何も始まりませんでした。合同面接会でたくさん希望者が来られ、整理できない状況だった中、「実習からでもさせてもらえませんか」と言ってくれたのは「あすなろ」のスタッフさんでした。その言葉から一步踏み出すことができたのです。「あすなろ」から就労した三人は、実習中の頑張りが採用の決め手でした。



職場での森さん①

特集：「障害がいき者雇用」を進める為の雇用主の役割とは・・・～「岡山中央福祉会」の取り組みから学ぶ～



職場での森さん②

松浦氏——まずは、受け入れる企業がしっかりと体制作りをしていかなければ何も変わりません。一歩目は企業からの歩み寄りです。スタートはそこからなのです。

井上氏——一步を踏み出さないと何事も始まりません。そこから上手くいくこと、いかないこと、あると思いますが、一つ一つ評価しながら次に進めて行くことしかないとします。そこで色々と学んでお互いに成長していくことが大切です。企業自身も一步前へ出て行き、成長していかなければなりませんし、障がい者・支援者も前へ出てもらえたらなと思います。



MOMOでの森さん

今回の取材のきっかけは、森さんからの『今すごくやりがいを感じている』という言葉です。モモで働いている時には勝手に休んだり、帰つたりしていた森さんが、「岡山中央福祉会」での仕事には、体調が悪い日以外はサボることなく、朝も遅れることなく頑張って行っています。それが二年続いているというのは本当にすごいことです。モモにいた時では考えられないような気持ちになれたのは、理解してもらつて働ける環境や受け入れてくれる人達があつたからだと思います。とても頑張り屋で、その気持ちが人一倍強い森さん。生活の乱れも自分で改善できるようになりました。「仕事」を通して、人としてすごく成長させてもらつているということを実感しています。

(ぱるスペースMOMO 阿部)

「どんなに辛くてもあきらめない。
いつも全力投球。」

森 美紀

介助員の仕事を始めて二年が過ぎました。「職場見学」から始まり、「実習」をさせてもらい、現在に至り、ぼちぼち慣れたように思います。この仕事で大切なことは、利用者さんの立場になつて話を聞く。一人になつた時、利用者さんの様子をよく見ることです。介護の資格を持つていないので、介助員という形で採用してもらつたので、私ができることは限られています。でも、自分ができる精一杯のことを頑張っています。この仕事をしていく、「頑張ってるね。いつもありがとう。笑顔がステキ」と言われた時は、とてもうれしいです。利用者さんの笑顔を見ることが楽しみになつてきます。

現在週四日のペースで働いています。時には、職場の人とぶつかったこともあります。でもそれは、私のことを思つて怒つてくれるので気付きました。困つた時は、ジョブコーチさん、モモのスタッフさんが職場に訪問してくれます。働くということは、人に尽くすこと、その対価としてお金を頂くことです。人に褒められたり、評価されたりする為に働くではありません。自分の持つてゐる最大限の力を使って、どこまでできるか、今、私はそれに挑戦しています。働くことを通じて、私達は様々な喜怒哀楽を味わうでしょう。

けれど、それもすべて学びです。
「思い」「言葉」「行動」
みなさんも夢をあきらめずに
一緒に頑張りましょ。





活動報告

(5/21~6/20)

- 活動日 19日(金は半日)
- 電話相談 185件
- 家事・同行援助 4件
- 弁当配達 17回



つどい報告

6月8日つどいを開催しました♪

テーマは

- ① 「最近見た映画・テレビ・漫画・小説・絵などについて」
② 「自分の症状とセルフコントロールについて」でした！



自分が自分に関連している気がする。

好きなミュージシャンの曲を聴くと落ち着く。後は友達や家族に気になつた事を聴いてもさうと、落ち着く。また、睡眠も大事で、きちんと寝るようにしている。

*対人関係が苦手だったが、あすなろに通い始めて友達もできて、自信もついた。積極的になることができた。仕事に就けたこともそのおかげだ。

*自分は幻聴がある。気を許せる人に話をすると落ち着いてくる。

*友達やスタッフに電話をして、話を聴いてもらったり、アドバイスをもらっている。

*自分は感情のコントロールが上手くできない。上手くいかないと感情が乱れる。そういう時の対処法はとにかく話すこと、そして寝るようになっている。

【感想】

盛り上がったテーマは

「生理不順のことや、産婦人科への通院のこと」など体験談を語りました。やはり不順になっている方は多く、「半年くらい生理が無い時があった。」など、服薬やストレスで起きた身体への影響や対処法について共有しました。漢方療法や、良かつた病院などを伝え合って、情報交換ができる場となりました。

*自分の症状について話ができると思っていたが、皆の話を聞いていた内に話す事ができる良かっただ。自分もドラマを見てみたいと思った。

*最近は前みたいに人前で話すことが苦痛ではなくなった。皆の話を聞いて良かつた。

*普段聞けない話を聞いて良かつた。今日はあまり参加しない人も一緒に話ができる嬉しかった。また皆で語り合いたい。

*最近入院して、薬が変わったせいか、幻視がある。ラジオ、テレビについて



女子会を開きました!!

★参加希望者は、上のスタッフまでお願いします♪

■リカバリーに大切なこと
今までの人生を振り返りながら、自分はリカバリーの過程でどんな道のりを歩んできたのかをグラフにしました。人から決められた人生ではなく、自分が決めて自分が望んだ人生を歩めているのか。そのためには、何が必要なのかを考える機会となりました。

■「希望」は

■リカバリーに不可欠なもの

「目標がある」と・明るい未来・些細なことで願いが叶った時。子供の笑顔。新しい」と・チヤレンジして乗り越えることができた時。受け入れられていると実感した時。ミーツトが当たった時。「など、日常の些細な」とからでも希望を感じることができる等、新たな発見をした方もおられ、お互い元気をもらえたようでした。

■自分の元気のために

責任を持つとしている」とは、「自分で選択し、その結果を自分で受け止めること。自分自身は自分でやる。その代わり、リスクもついてくる。それを「なす」と。約束を守る」と。自己決定。自分で決めて、人のせいにしない。」等が挙がり、自分が元気でいる為に、自分の人生を主体的に生きていく姿勢が大切だとこうことを確認しました。

ら、自分はリカバリーの過程でどんな道のりを歩んできたのかをグラフにしました。人から決められた人生ではなく、自分が決めて自分が望んだ人生を歩めているのか。そのためには、何が必要なのかを考える機会となりました。

相談電話

受付時間
～ひとりぼっちをなくそうよ～

火曜 10時～17時
水曜 10時～17時
木曜 10時～17時
金曜 10時～13時半
気軽に電話下さい！

相談電話 (086)
271・5689

「元気ノートつくり」講座 開催中！



【スケジュール】

- ① 5/14 【リカバリーに大切なことⅠ】
リカバリーについて・希望・責任
- ② 5/28 【リカバリーに大切なことⅡ】
学ぶ・権利擁護・
- ③ 6/11 サポート・元気の道具箱・
- ④ 6/25 日常管理・引き金・
- ⑤ 7/9 注意サイン・調子が悪くなった時

投稿コーナー

読者の広場

仕事の鬼へ… (♪「夢の中へ」井上陽水)

♪ 休むことは許されず 口答えは止められて
這いつくばって 這いつくばって
何で仕事を続けているのか
仕事を辞めた時 理由を知るのもよくある話で
働きましょう 夢のために 頑張ろうとは 思いませんか
ウフフ～ 夢のために ウフフ～ 夢のために
ウフフ～ さ～あ～ (匿名希望)

遠くから電車の走る音がほらあたしを呼んでいる「どこかへ行こう」
あの頃のあたしへ言いたいことがある
「良く頑張ったね、泣いてもいいよ」

ペンネーム 葉月

「狼たちの午後」を観た。一九七五年のアメリカ映画だ。監督は「二人の怒れる男」のシドニー・ルメット。主演は「セント・オブ・ウーマン／夢の香り」のアル・パチーノ。二二一ヨーク。夏の暑い屋下がり。ソニーをリーダーとする三人組の銃を持った男たちがある銀行を襲った。彼らは支店長と守衛、それに七人の女子行員を人質に取る。

物語開始早々、銀行強盗を計画していた三人のうちの一人が、「こんなことができない。」といつて強盗から離脱する。すでに別の一人が支店長に銃を突き付けており、強盗計画は始まっているというのにだ。「こういった辺りからも、この計画が多難なものとなるであろう」とが予想できる。そして些細な」とから強盗が銀行周囲の人間にバレ、銀行は警察に取り囲まれてしまう。しかもソニーが呼んでくれと警察に頼んだ彼の妻は「男」つまり彼はゲイなのだ。

物語が進むにつれ明らかとなつていく強盗犯の人間像。それに当時のアメリカ社会が抱えていた問題を絡めていく。果たしてこの事件の結末はどうなるのか？

この作品を監督したのは社会派の巨匠シンドニール・メット（残念ながら今年の四月に亡くなつた）。これはアメリカの世相を描いた映画なのだ。（お詫びと訂正）五月号で「サンディー・ブリッジ」とあるのは誤りでした。正しくは「サンディー・ブリッジ」です。

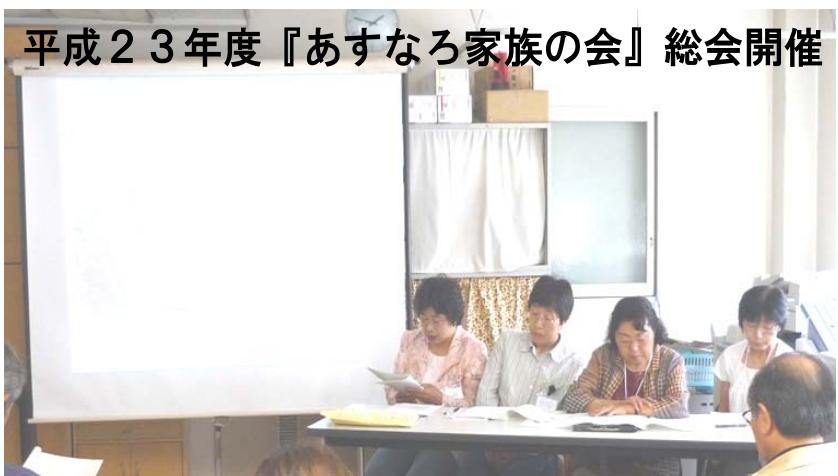
古楽日和

二がくびより

ぱるこ広場

藤井建喜

平成23年度『あすなろ家族の会』総会開催



六 月十八日（土）、「リサイクル石けんセンター」にて、平成二十三年度『あすなろ家族の会』総会が開催されました。総勢十八名のご家族の参加があり、二十二年度の事業報告や二十三年度の新役員、事業計画について説明がありました。家族会活動報告の後、「あすなろ福祉会活動報告」をスタッフより行いました。今年度の総会も、家族同士の交流の時間を設け、なかなか家族会に顔を出せ



小森清子会長より

当事者の娘の幸せだけしか考えられた私が、少しずつでも家族会に関わる方々の事を考えられるようになつた事が良かったと思つています。家族会は、同じような悩みを持つ家族が集い、絆を深め、学び合い、お互いが元気になつていく事を目的とした会です。家族が元気になれば、当事者の方もうれしいと思います。また一年、楽しい行事を皆さんで考えて、一歩一歩歩んでいきましょう。

ないご家族との交流もでき、日頃抱えている悩みをお互いに聞き合える良い機会となりました。

交流会にて

【近況報告】

娘があすなろの利用を経てディオで働く事ができ、今が一番幸せいです。

以前はデイケアを利用していましたが、モモで何でも話せる同世代の友達ができ、アルバイトにも目が向くようになっています。楽しく過ごせています。等

【意見交換】

『統合失調症』と診断され、子供の全てを受け止められず、自分が倒れそうです。

ここでは、泣き言が言えます。気持ちが楽になつて帰れます。

私は、病気は自分のせいではないと思ったら気が楽になりました。

自分の子供も統合失調症です。あきらめてはダメですよ。

「自分がピリピリしています。家の中がピリピリしていません。」

「自分がしっかりしなくては」と思っています。

私が私がと思わなくていいんですよ。全ての責任をかぶることはないんです。

診察時に、家族と先生の二人で話す時間を作るといいですよ。

私が私がと思わなくていいんですよ。全ての責任をかぶることはないんです。

薬は調子を整えるものです。怖いものではありません。良くなれば減らす事ができますよ。

本人が自覚する為に、毎日の記録をつけています。今日は調子が良い。何時間で疲れた等、自



一人暮らしをさせることで、最も限身の回りの事はするようになりました。一人暮らしをさせて良かったと思います。



一人暮らしをさせるのに不安があります。

今現在、とても苦しんでいるご家族にとって、大変な時期を乗り越えて、本人も家族も前向きに生活できているご家族の言葉は、安心でき、希望の持てるものです。家族同士お互いに支え合い、元気になれる機会を今後も作っていきたいと思います。

(小林)

分の状態を客観的に見る事が出来ようになりました。「一緒に書こう」などと促すと、お互に確認でき、落ち着く事ができます。
—病気は恥ではないです。

親が焦らない方が良いと最近思うようになりました。

—親元から場所が離れている事で、あまり気にならなくなりました

—最初はとても不安でしたが、何があつても仕方ないと腹をくくりました。

—発達障がいの場合は、医療が必要な時、すぐに対応してもらいたいです。支援ネットワークの力を借りて、ヘルパーを利用できるようになり、助かっています。

—自分が必要とされる場所がある事、必要な助けを求められる事、必要な対処ができるようになります。



六 Event

精神疾患を 『三大疾病』の一つに!

月二十六日(日)、『こころの健康署名六・二六岡山行動集会』が「サンピーチOKAYAMA」で行われました。NPO岡山けんかいさつがあり、岡山県精神科医療センター中島豊爾名誉院長より「集会」の目的と意義についてお話しがありました。当事者・家族・精神科医師・関係機関から提言の機会が設けられ、あすなろ福祉会からも地域サービスの充実を呼びかけました。最後に岡山県精神障がい者団体連絡会よりアピール文が読みされました。

いま、国民のこころの健康は危機的状況にあります。十三年連続で三万人以上の方が自らの命を絶っています。三百万人を超える人々が精神疾患の為医療機関を受診しています。ひきこもり・虐待・路上生活など社会問題の多くの背景に「こころの健康」の問題があります。世界保健機構(WHO)が提唱する「命と生活障害の総合指標」では、がんや心筋梗塞、脳卒中などの病気を抜いて精神疾患が一番になっています。私達は、①精神疾患を三大疾病のひとつとして位置づけ、国の重点施策にすること。②国民の全てを対象とした、こころの健康について総合的で長期的な政策を保障する「こころの健康を守り推進する基本法」の制定を国に求めて行くことにしました。私達は、幅広い人々との共同の取組として運動をすすめて行きます。

【アピール文内容】



INFORMATION

7月活動予定

1	金	
2	土	14:00～お抹茶
3	日	
4	月	
5	火	
6	水	14:00～パソコン教室
7	木	14:00～リカバリー勉強会
8	金	
9	土	10:30～ギターサークル 14:00～「自分の元気ノートを作ろう！」
10	日	
11	月	
12	火	13:30～ぱるっこたいむ
13	水	13:30～つどい 海キャンプオリエンテーション
14	木	西大寺サテライト電話相談日(担当:ぱる)
15	金	11:30～岡精連交流会(スローカフェたんぽぽ)
16	土	11:00～パソコン教室
17	日	
18	月	
19	火	13:30～クローバーしゃべり場
20	水	14:00～パソコン教室
21	木	海キャンプ 14:00～リカバリー勉強会
22	金	↓ 山キャンプオリエンテーション
23	土	10:30～ギターサークル
24	日	
25	月	
26	火	13:30～クローバーミーティング
27	水	
28	木	西大寺サテライト電話相談日(担当:ぱる)
29	金	
30	土	宇野学区盆踊り大会
31	日	

- ◆陶芸教室 (場所: 石けんセンター)
- ◆ソフトボール (場所: 百間川グラウンド)
- ◆パソコン教室 (場所: ぱる・おかやま)
- ◆お抹茶教室 (場所: ぱる・おかやま)
- ◆ギターサークル (場所: 石けんセンター)

2日 (土) お抹茶教室

お抹茶とお菓子を用意しています (^ー^)
MOMOの風早先生指導の元、楽しくお抹茶を頂けます。今回は、冷たいお抹茶です♪
涼やかな夏を感じに来てみませんか！！

時 間	14:00～15:00
場 所	ぱる・おかやま 1階交流室
参加費	100円
問い合わせ	086-271-5689 (クローバー)

13日 (水) つどい

13日のテーマは、「どういうきっかけで、事業所に通い始めたか」「友達を作るには？友達との思いでの作り方」です。

「言いつ放し・聞きつ放し」が原則。大いに語り、楽しい一時を過ごしませんか？

時 間	13:30～15:00
場 所	ぱる・おかやま 1階交流室
参加費	無料
問い合わせ	086-271-5689 (クローバー)

30日 (金) 宇野学区盆踊り大会

3世代交流を目指し、子供も大人も高齢者も皆が参加できるお祭りです！

時 間	17:00～20:30
場 所	宇野小学校グラウンド (岡山市中区原尾島1丁目9番1号)
内 容	お楽しみ夜店(焼きそば・ジュース・おでん・アイス・ストラックアウト) スイカ割り・ゲームなど

毎週火曜日	13:00
毎週火曜日	15:30
16日 (土曜日)	11:00
6日・20日 (水曜日)	14:00
2日 (土曜日)	14:00
第2・4土曜日	10:30

～『ぱる・おかやま』からのお知らせ～

電話受付のご案内【受付時間：10:00～17:00（火～土）※日・月はお休みです】

固定電話 086-270-3322 携帯電話 090-1010-5022 (固定電話につながらない場合)

HPアドレスのご案内 <http://www.eco-asunaro.jp> あすなろブログ更新中！！